

中国 古代復元 絹織物



かくしりゅうほう
緋糸龍袍

明代(復元) ※後期展示

皇帝が普段着として身にまとった龍袍。
「緋糸」(つづれ織り)の技法によって紋
様が織り出されている。



かちょうもんきん
花鳥紋錦

唐代(復元) ※前期展示

6色の緯糸によって、大きな牡丹を中心に
鳳凰、蝶、草花などの紋様が緻密な織りで
表現されている。

会期 2018年11月8日(木)～2019年4月14日(日)

前期 2018年11月8日(木)～2019年1月29日(火)

後期 2019年1月31日(木)～2019年4月14日(日)

※前期、後期ですべての展示品が入れ替わります

絹の故郷にしてシルクロードの始発点である中国では、紀元前殷代の遺跡から紋様のある絹織物が出土し、高度な染織技術があったことがわかっています。それからおよそ3,000年にわたる歴史のなかで、織りや刺繍の様々な技法が生まれ流行し、熟成されてきました。

中国の蘇州絲綢博物館は、古代の絹織物を調査研究して忠実な復元品を製作し、高い評価を得ています。岡谷市は同館と平成10年に学術協定を締結し、殷王朝(B.C.16～B.C.11世紀)から清王朝(17～20世紀)までの古代復元絹織物43点、清王朝以降の装飾品等の原品8点の提供を受けました。今回初めて51点すべてを、前後期に分けて一挙公開いたします。中国王朝における染織品の変遷を一望できる貴重なコレクションをご覧ください。

関連イベント 申込み方法:11月8日AM9時から電話にて受付開始

ギャラリートーク(展示品解説)

日程:2018年11月11日(日)

2019年2月3日(日)

時間:13時30分～14時30分

講師:岡谷蚕糸博物館 館長 高林 千幸

学芸員 林 久美子

会場:企画展示室

定員:50名(要申込み)

参加費:無料(要入館料)

つづれ織りのブローチ

「かくしりゅうほう」などに見られる「つづれ織り」の技法でブローチを作ります。

日程:2019年1月19日(土)

2019年2月17日(日)

時間:13時30分～16時00分

定員:15名(要申込み)

参加費:500円



シルクの糸で「中国結び房飾り」

中国伝統の紐結びによる飾りを絹の糸で作ります。

日程:2018年12月16日(日)

2019年3月2日(土)

時間:13時30分～16時00分

定員:15名(要申込み)

参加費:500円



中国吉祥文様の
ぬりえ

企画展来場者に
プレゼント!



館内ガイドツアー

製糸機械が一堂に並び常設展や、実際に稼動している製糸工場の内部まで、職員が楽しくご案内いたします。

- 毎週土・日・祝日 10:30～14:00～
- 申込み不要・要入館料

- 開館時間:午前9時～午後5時(製糸工場・まゆちゃん工房は9時～12時、13時～16時)

- 休館日:水曜日・祝日の翌日(11/24は開館)、12/29～1/3

- 入館料:一般 500(400)円、中高生 300(200)円、小学生 150(100)円

※()内は10名以上の団体料金。

※諏訪6市町村の小中学生、
岡谷市内在住・在学の高校生は無料

フランス式繰糸機の復元機 実演

富岡製糸場で実際に明治時代から使われていたフランス式繰糸機の復元機での糸取り実演

- 毎月第2土曜日 11:00～14:30～ 館内ガイドツアーと併せてご覧いただけます
- 申込み不要・要入館料

電車の場合:JR中央線岡谷駅下車 徒歩20分
お車の場合:長野自動車道 岡谷ICから車で5分

〒394-0021 長野県岡谷市郷田1-4-8 Tel.0266-23-3489

@silkfactokaya http://silkfact.jp

シルクファクトおかや 検索

